

令和6年 8月 23日

福岡県知事 殿

(主たる事務所の所在地) 福岡県太宰府市五条3丁目4番14号
(医療法人名) 医療法人健成会鹿子整形外科医院
(理事長名) 鹿子生 健

決 算 届

令和5年5月 1日から 令和6年 4月30日までの決算を終了したので、医療法第52条第1項の規定により届出します。

[添付書類]

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 関係事業者との取引の状況に関する報告書
6. 監事の監査報告書



A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

7. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 医療法第51条第2項の医療法人の場合、次の書類を添付すること。

8. 純資産変動計算書

9. キャッシュ・フロー計算書

10. 附属明細表

11. 公認会計士又は監査法人の監査報告書

(注) ア. 「貸借対照表」及び「損益計算書」は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りること。

イ. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。

ウ. 「貸借対照表」の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）別表の資産の総額）の変更の登記が必要である。

エ. 「関係事業者との取引の状況に関する報告書」は、該当がない場合は「該当なし」と記載することとし、提出を省略しないこと。

オ. 医療法第51条第2項の医療法人の定義

① 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が50億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が70億円以上である医療法人

② 最終会計年度に係る貸借対照表の負債の部に計上した額の合計額が20億円以上又は最終会計年度に係る損益計算書の収益の部に計上した額の合計額が10億円以上社会医療法人

③ 社会医療法人債発行人である社会医療法人

※ ①・②の基準となっている金額は、県知事に届け出た貸借対照表又は損益計算書によって判断することである。

〔別 紙〕
様式 1

事業報告書
(自 令和 5年 5月 1日 至 令和 6年 4月 30日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人健成会 鹿子生整形外科医院
① 財団 社団 (出資持分なし 出資持分あり)
② 社会医療法人 特定医療法人 出資額限度法人
 その他
③ 基金制度採用 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

- (2) 事務所の所在地 福岡県太宰府市五条3丁目4番14号
注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 2年 6月 29日

(4) 設立登記年月日 平成 2年 6月 29日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	鹿子生 健一	
理 事	鹿子生 寛子	
同	小松 志保	
監 事	奥村 勝美	

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開設場所	許可病床数
病院	〇〇病院	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇県〇〇郡(市)〇 〇町(村)〇〇番地	一般病床 〇 〇〇床 療養病床 〇 〇〇床 [医療保険 〇〇床] [介護保険 〇 〇〇床] 精神病床 〇〇床 感染症病床 〇〇床 結核病床 〇〇床
診療所	医療法人健成 会鹿子生整形 外科医院	4011419076	福岡県太宰府市五条3 丁目4番14号	一般病床 19床
介護老人 保健施設	〇〇園	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇県〇〇郡(市)〇 〇町(村)〇〇番地	入所定員 〇 〇〇名 通所定員 〇〇名
介護医療院	〇〇介護医療 院	〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇県〇〇郡(市)〇 〇町(村)〇〇番地	入所定員 〇 〇〇名 通所定員 〇〇名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を【 】書で記載すること。

3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考
ディサービスららら	福岡県太宰府市五条4-6-5	通所介護
ケアプランサービス鹿子生	福岡県太宰府市五条3-3-12	居宅介護支援事業所

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考
駐車場業	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	
料理品小売業	〇〇県〇〇郡（市）〇〇町（村） 〇〇番地	

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和〇〇年〇〇月〇〇日 令和〇〇年度決算の決定
 令和〇〇年〇〇月〇〇日 定款の変更
 平成〇〇年〇〇月〇〇日 社員の入社及び除名
 平成〇〇年〇〇月〇〇日 理事、監事の選任、辞任の承認
 平成〇〇年〇〇月〇〇日 令和〇〇年度の事業計画及び収支予算の決定
 ” 令和〇〇年度の借入金額の最高限度額の決定
 医療機関債の発行（購入）の決定

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

注) 医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金用途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。

医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。

様式 2

法人名 医療法人健成会 鹿子生整形外科医院
 所在地 福岡県太宰府市五条3丁目4番14号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

財 産 目 録
 (令和 6年 4月30日現在)

1. 資	産	額			585,682 千円
2. 負	債	額			367,397 千円
3. 純	資	産	額		218,286 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	233,390
B 固 定 資 産	352,293
C 資 産 合 計 (A+B)	585,683
D 負 債 合 計	367,397
E 純 資 産 (C-D)	218,286

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 3 - 2

法人名 医療法人健成会 鹿子生整形外科医院
 所在地 福岡県太宰府市五条3丁目4番14号

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

貸借対照表
 (令和 6年 4月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	233,390	I 流動負債	74,515
II 固定資産	352,293	II 固定負債	292,882
1 有形固定資産	261,437	(うち医療機関債)	()
2 無形固定資産	1,280	負債合計	367,397
3 その他の資産 (うち保有医療機関債)	89,575 ()	純資産の部	
		科 目	金 額
		I 出 資 金	15,000
		II 積 立 金	203,286
		III 評価・換算差額等	
		純資産合計	218,286
資産合計	585,683	負債・純資産合計	585,683

(注) 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式 4 - 2

法人名 医療法人健成会 鹿子生整形外科医院
 所在地 福岡県太宰府市五条3丁目4番14号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--

損 益 計 算 書
 (自 令和 5年 5月 1日 至 令和 6年 4月 30日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	406,225
2 事業費用	388,591
本来業務事業利益	17,634
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	114,618
2 事業費用	124,630
附帯業務事業利益	△ 10,012
事業利益	7,622
II 事業外収益	6,237
III 事業外費用	1,503
経常利益	12,356
IV 特別利益	1,109
V 特別損失	5,688
税引前当期純利益	7,777
法人税等	1,419
当期純利益	6,358

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
 2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

法人名 医療法人健成会 鹿子生整形外科医院
所在地 福岡県太宰府市五条3丁目4番14号

※医療法人整理番号

--	--	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	鹿子生 健一	医師	当法人の理事 長、不動産の貸 借	貸借料の支払い (注)1	30,360		

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注)1.不動産の賃貸料は、近隣相場を参考に決定しています。

様式 6

監事監査報告書

医療法人健成会 鹿子生整形外科医院

理事長 鹿子生 健一 殿

私は、医療法人健成会 鹿子生整形外科医院の令和5年会計年度（令和5年5月1日から令和6年4月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6年 6月20日

医療法人健成会 鹿子生整形外科医院

監事

奥村 悠太